

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 5 区分
【発行日】令和 4 年 11 月 1 日(2022.11.1)

【国際公開番号】WO2021/176830
【出願番号】特願 2022-504997(P2022-504997)

【国際特許分類】

A 4 1 G 3/00(2006.01)

D 0 1 F 8/14(2006.01)

A 6 3 H 3/44(2006.01)

10

【F I】

A 4 1 G 3/00 A

D 0 1 F 8/14 C

A 6 3 H 3/44

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 25 日(2022.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

芯部と鞘部を含む人工毛髪用芯鞘複合繊維であって、
前記人工毛髪用芯鞘複合繊維は、着色繊維であり、
芯部は C I E 1 9 7 6 色空間における明度 L* が 10 以下であり、かつ鞘部は C I E 1
9 7 6 色空間における明度 L* が 15 以上であることを特徴とする人工毛髪用芯鞘複合繊維。

30

【請求項 2】

前記人工毛髪用芯鞘複合繊維において、少なくとも芯部は顔料を含む請求項 1 に記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

【請求項 3】

芯部及び鞘部はいずれも染色されている請求項 1 又は 2 に記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

【請求項 4】

前記人工毛髪用芯鞘複合繊維の芯部が、ポリアルキレンテレフタレート及びポリアルキレンテレフタレートを主体とした共重合ポリエステルからなる群から選ばれる 1 種以上のポリエステル系樹脂を含む請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

40

【請求項 5】

前記人工毛髪用芯鞘複合繊維の鞘部が、ナイロン 6 及びナイロン 66 からなる群から選ばれる少なくとも 1 種を主体としたポリアミド系樹脂を含む請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

【請求項 6】

芯部は C I E 1 9 7 6 色空間における明度 L* が 8 以下であり、かつ鞘部は C I E 1 9 7 6 色空間における明度 L* が 24 以上である請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

【請求項 7】

前記人工毛髪用芯鞘複合繊維は、繊維断面における芯鞘比率が面積比で芯：鞘が 1：9 ~ 9：1 である請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

50

【請求項 8】

芯部はCIE 1976色空間における明度L*が5以上である請求項1～7のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

【請求項 9】

鞘部はCIE 1976色空間における明度L*が40以下である請求項1～8のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維。

【請求項 10】

請求項1～9のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維を含むことを特徴とする頭飾製品。

【請求項 11】

前記頭飾製品が、ヘアーウィッグ、かつら、ウィーピング、ヘアーエクステンション、ブレードヘアー、ヘアーアクセサリー及びドールヘアーからなる群から選ばれる一種である請求項10に記載の頭飾製品。

【請求項 12】

請求項1～9のいずれかに記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維の製造方法であって、
芯部樹脂組成物及び鞘部樹脂組成物を芯鞘型複合ノズルを用いて熔融紡糸する工程、及び人工毛髪用芯鞘複合繊維を染色する工程を含み、

少なくとも芯部樹脂組成物は顔料を含むことを特徴とする人工毛髪用芯鞘複合繊維の製造方法。

【請求項 13】

前記顔料は、黒色、赤色及び黄色の3種類の顔料マスターバッチで構成されている請求項12に記載の人工毛髪用芯鞘複合繊維の製造方法。

10

20

30

40

50